

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス 児童発達支援・放課後等デイサービスでこぼこ

対象人数(保護者)34人 回答者数 13人 回収 38.2%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13					
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1				
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1		1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	11	1		1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	13					
	⑥	事業所が公表している支援 プログラム(※2)は、事業所の 提供する支援内容と合ってい ると思いますか。	12			1		
	⑦	こどものことを十分に理解し、 こどもと保護者のニーズや課 題が客観的に分析された上で、 放課後等デイサービス計画(個 別支援計画)(※3)が作成され ていると思いますか。	13					
	⑧	放課後等デイサービス計画には、 放課後等デイサービスガイドラ インの「放課後等デイサービス の提供すべき支援」の「本人支 援」、「家族支援」、「移行支 援」で示す支援内容からこども の支援に必要な項目が適切に設 定され、その上で、具体的な支 援内容が設定されていると思 いますか。	12			1		
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿 った支援が行われていると思 いますか。	13					
	⑩	事業所の活動プログラム(※4) が固定化されないよう工夫さ れていると思いますか。	13					
	⑪	放課後児童クラブや児童館との 交流や、地域の他のこどもと 活動する機会がありますか。	9	2		2		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13					
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13					
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	2				
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13					
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	13					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2		3		
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13					
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13					
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	2				
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1		1		
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	2		1		
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13					
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	13					
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13					
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	13					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
でこぼこについて	③① 今後も継続利用を希望するか でこぼこを選び通所 続けてくれる理由が あれば教えてください。	12		1		私(母)が〇〇になってしまい、自分の事、 子供達の事、家庭のことも、1人でできな くなり、障がいになってしまった今どうし ていいか途方に暮れてましたが、先生た ちがたくさん調べてくれて、市役所(ヘル パーさん)、ケアマネさんと繋がりが、そこ から少しずつ希望が見えて、子供達への負 担も減らす事が出来ました。本当に感謝 しかないです。〇〇もでこぼこ☒☒に行 きたいからと学校行けない日が少しく づつ減ってきてくれて、もう、でこぼこ☒☒し かないです。 でこぼこさんのほうに書いた想いと一緒 です。	
	③② お泊り会に参加した か お 泊り会について、参 加した方のみで構い ません。感想や疑問、 不安などがあれば教 えてください。	8	1	4		不安、疑問ありません。 毎度楽しみにしています。お泊り会の 楽しさを知ったので、修学旅行をととも 楽しみにしてくれています。	
	③③ 現在の活動内容に 満足しているか 気に入って る活動内容があれば 理由も一緒に教えて ください。また、こん な活動をしてほしい! などもご記入くださ い。	13				遠方の公園や施設に連れて行ってくだ さるのは、なかなか行けないのでありが たいです。長期休み中のクッキングも お弁当作りがないため、助かります。本 人は何する?で工作など行うことをす ごく楽しみにしています。 何するの日が好きなようです。	
	③④ 職員の雰囲気は良 いか、職員間の連携 が取れているように 感じるか 職員の雰囲気につ いて思うところが あればお知らせくだ さい。	12			1	先生同士仲が良さそうな雰囲気を感 じます。	
	③⑤ 連絡事項に不備は ないか 連絡事項 (日々のライン)につ いて(もっと早く教え てほしい、こんなこと が知りたい等)意見 がありましたらお知ら せください。	13					
	③⑥ HUGの使い方に困 り感はないか HUGの記録 について(読むのが 大変or楽しい、写真 について)意見があ りましたらお知らせ ください	13				いつも活動内容が分かりやすく、丁寧 にまとめられていると思います。	
	③⑦ 実費負担額は適切 か 基本的 にはかかった金額、高 いようであれば、1/2 で調整しています。活 動の量が多いので金 額の調整ではなく活 動量の調整の目安 のためにお伺いしま す。	13					
	③⑧ 土曜日の活動を希 望するか、活動を選 ぶときに重視してい る部分などはあるか	10	1	1	1		
	③⑨ 将来的にでこぼこ ばらすを利用する希 望はあるか	7	4			2	
	③⑩ 保護者茶話会につ いて開催を希望する か 取り 扱ってほしい内容な どはあるか	7	3	2	1		

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。